

2005 年 (平成 17 年)
10 月 1 日土曜日 (毎月 1 日発行)
1 部 50 円 (消費税込・送料別)
発行所/天台宗出版室
発行人/出版室長 工藤 秀和
〒520-0113 大津市坂本4-6-2
天台宗務庁内
電話 077-579-0022 (代)
Eメール/T-Press@tendai.or.jp

総登山・総授戒
あなたの中の
仏に会いに

極 微 ごくみ

仏三三%、米二五%、
独九六%、英七四%、そして
日本四〇%。なんの数字がお
分かりだろうか。実は、食料
自給率である。日本は先進国
の中で最低クラスだとい
う。その一方で家庭から出る残
飯や、スパ、コンビニな
どからの廃棄食品は毎日
二千万人分の食糧に相当する
という。世界の消費国を
上回る廃棄率だぞ。家庭
から出る残飯はお金に直して
年間十一兆円、日本の農水
産業生産額とほぼ同じだとい
う。そして、食糧輸入量の三
分の一を捨てていることにな
るぞ。
もし、世界的凶作になれ
ば、日本はアウトだ。飽食か
ら即飢饉だ。お笑い限りの食
の安全保障の国である。

慶讃大法要期間始まる

10月1日開闢～10月31日結願



報恩一色に染まる比叡山

● 開宗千二百年慶讃大法会

天台宗開宗千二百年
慶讃大法会の慶讃大
法要が十月一日から、
三十一日までの一月
間比叡山延暦寺根本中
堂で厳修される。開宗
千二百年を記念して、
天台宗では平成十五年
度から檀信徒総授戒運
動を始め、数々の報恩
行事を展開してきた
が、今回の大法要は、
そのクライマックスと
もいべきもの。天台
宗はもろろん、各仏教
宗派、教団による開宗
千二百年慶讃法要が連
日執り行われ、また日
本の伝統芸能が奉納さ
れるなど、期間中比叡
山は、宗祖伝教大師へ
の報恩一色に染まって
いる。

一カ月にわたる大法要が十月一日から
始まった。開闢法要は、「百僧百味法要」

法の灯 地獄で仏

京都教区布教師会会長 田中良昌

人間が死後、地獄に落ち
て苦しみもがいていると
き、その場に現れて窮地を
救ってくださったことのうれ
しさを喩えて「地獄で仏に
会う」といいます。
私は今も忘れられない体
験があります。
二十数年も前のこと、長
男が通う中学校から電話が
入り、「息子さんが腹痛を
起こしているので、迎えに
来るように」とのこと。
急いで駆けつけ、地元
病院で診察を受けた結果、
盲腸の疑いがあり、手術を
予定し直ちに入院と決まり
ました。折悪しく、たまた
ま妻が旅行中で、これほど
窮地に追い込まれたことは
ありません。
その夜、回診があり、医
師団の中になんと看護師学
校での私の教え子が二人い
るではありませんか。「先
生の息子さん、私たちが徹
夜で看病します」と言っ
てくれたときのうれしさは今

百僧・百味法要で厳かに開幕

人々の平安に資する大法要に

千二百年前の延暦二十五
(八〇六)年一月二十六日、
伝教大師の奏上に応じて、桓
武天皇は、年分度者二人を勅
許された。この時天台宗は、
国家に認定され開宗したので
ある。
天台宗では、平成十八年一
月二十六日に開宗千二百年を
迎えるために「あなたの中の
仏に会いに」をスローガンと
して総授戒・総登山運動に取
り組んできた。
十月一日の開宗千二百年慶
讃大法要開闢は、全国の天台
宗教区から集った百人の僧侶
と百人の檀信徒による「百僧
百味法要」にて厳かに幕を開
けた。

でも忘れません。これこそ
地獄で仏にあつた思いでし
た。幸い息子の病気は盲腸
ではなく、翌日退院となり
ました。
皆さんにもこのような経
験をお持ちかと思えます。
この地獄に仏というの
は地蔵菩薩のことであり、死
後六道で苦しむ人間を苦界
から救って下さる仏さまで
あります。この世ではみん
なが地蔵菩薩の働きができ
る仏さまです。このような
人々のご縁を頂いて生か
されていることへの感謝の
気持ちで過ごさせていた
いておられます。

能の奉納が行われた。(大法
要期間中の詳細日程は五面に
掲載。)

西郊良光天台宗宗務総長は
「天台宗の開宗慶讃にとどま
らず、比叡山にできるだけ多
くの仏教宗派、教団におい
て頂き、それぞれの更なる発展
と精進を共に祈誓し、浄土国
土建設、社会浄化、人々の心
の平安に資するものとした
い」と述べた。



伝統芸能も奉納された。写真は「居眠り大黒」

昨年、紅葉を見に京都嵯峨野の寺院に出かけました。あいにく、少し時季が早かったようで、拝観受付の方から「もう、一週間ほど遅ければ、お山から降りてこられたのに」と言われました。全山が紅葉することを「お山から降りてくる」と表現されたのです。

なかなか、味わい深い言葉だと思いました。そのお寺の方は、紅葉も、ただ木々が色づくというのではなく、人知を超えたはからいによって為されると思っておられるのです。神々しいニュアンスが伝わってきました。

そういえば、秋の季語に「お山洗」というのがあるのを知り出しました。夏の終わりに富士山麓に降る雨のことを、こう表現するのだそうです。夏の暑さと埃で汚れた富士山を雨が洗い流すのです。初冠雪の平均日は九月二十七日といいますが、お山が洗われたあとに、すぐ初雪が降るのです。まことに爽快、雄大です。

これらに共通するのは「敬虔」です。自然には神仏が宿り、それらを敬うことよって日本の文化は潤いを持ち、発展してきました。最近のデジタル進歩は、生

秋

天台宗出版室長

工藤 秀和

鬼手仏心



花想風言

三十年近く昔のことになるが北海道に勤務中、阿寒湖周辺の大地主の知人に案内されたトリカブトの群落に思わず息をのんだ。人の立ち入りが禁じられている原生林に、数千株の紫色の花が林の中を吹き抜ける秋風に頭を揺らしながら咲いていた。「アイヌの人がその昔、弓の矢に塊根の毒を塗っていたという花だよ」といながら、地主のMさんはトリカブトを手でちぎりとり、花びらの蜜をすすって見せたのだ。「大丈夫、飲んでごらん」。つられて思わずなめてみたが、甘い味覚が舌の先に残った。「だってトリカブトは虫媒花だよ。だから花には蜜があるんだよ。毒だっただけで吸って死ねばいい」。毒だっただけで吸って死ねばいい。度胸を据えて蜜をなめたおかげでその後Mさんと阿寒のアイヌコタンの人々と

第19回 トリカブト 福田徳衍(文・写真)

すっかり仲良くなった。キンポウゲ科トリカブト属。名前の由来は、写真のように花のかたが舞楽で音楽を奏する伶人が頭にかぶる烏帽子に似ていることから名がついた。中国の古書には「母根は鳥の頭の形に似ているので鳥頭、脇につく子根は附子とよぶ」とあるから漢方薬では鳥頭、附子と呼ばれる。毒花とはいえその美しさから、最近では毒性の低い観賞用のトリカブトが花屋さんの店先で見かけるようになった。とはいっても花や茎、葉にも微量ながら毒がある。毒は塊根にあつて、当たると解毒の特効薬は今でも皆無だと聞いた。

◆プロフィール
九三年東京生まれ。十二歳から二十三歳まで比叡山で小僧生活をして過ごした。元朝日新聞社記者。信越教区新潟部・徳法院住職。俗名 福田 徳郎。

平成18年版 開運招福カレンダー 予約受付中!

来年のビジュアル版は2種類

平成十八年版の天台宗「開運招福カレンダー」を制作中です。十月中旬頃には、完成し、天台宗ご寺院様に見本を送付する予定です。来年のカレンダーは、昨年に引き続き天台宗東京教区・正観寺住職で書家の書間玄明師筆による「墨跡カレンダー」と、タレントはなさんのビジュアル版とになりますが、今回はビジュアル版を二種類制作します。

書間師の墨書版
80円
(消費税込)



書間師の墨跡カレンダーは、落ち着いた黄色の台紙に「今 今 今 今を生きる」や「当たり前が一番大事」という法語や「己を忘れて他を利する」という伝教大師のお言葉が、月々のカレンダーと共にあるタイプ(定価八十円)。

はなさんのビジュアルバージョンは、はなさんが描いた仏さまの絵に「光る あなたの光で わたしが光る わたしの光で あなたも光る」「ほんとうに 信じられたら ふふふ〜ん と生きてゆける」などの言葉が添えられている(定価二百円)。

はなさんのビジュアル版
200円
(消費税込)



はなさんのビジュアル限定版
400円
(消費税込)

今回新しく作られるのは千五百部の限定制作。デザインを生かすために、薄くて白い特殊な紙に印刷し、季節が移るにつれて、仏さまとそのバックにある木が表情を変えてゆくという斬新なもので、はなさんの感性が十分に表現されたもの(定価四百円)。

いずれのカレンダーも、年末年始のご挨拶に、また寺院にお参りされる檀信徒の皆さまのお供養に最適です。見本発送と同時に、申込書を同封しますので是非お申し込み下さい(定価はいずれも税込み)。一般の皆さまも購入可能です。天台宗出版室までお申し込み下さい。

なお、ホームページでもインターネット販売をいたしております。

●お申込み

天台宗務庁出版室
FAX 077-578-4814

●ホームページの注文フォームをご利用下さい。
<http://www.tendai.jp/shuppan/index.html>



重文 伝教大師坐像 観音寺蔵



金銅大壇具 比叡山・無動寺蔵



天台宗開宗1200年

天台宗開宗 1200 年記念 特別展

「最澄と天台の国宝」 始まる



重文 薬師如来坐像 善水寺蔵

展示は六つのコーナーからなり、それぞれのテーマは、①天台の祖師たち②法華経への祈り③浄土への憧憬④天台の密教⑤天台の神と仏⑥京都の天台で、「天台の信仰そのものが感じられるように」という意図がはつきり打ち出された。

これは、この特別展を企画し、各寺院との交渉にあたった久保智康京都国立博物館工芸室長が、天台宗の僧侶（北

信仰に基づく六つのテーマ

陸教区・窓安寺副住職）であり、それぞれのテーマは、久保室長は「天台の僧侶という立場から、内容を組み立てた。天台の教義の特徴は、人々の悩みに応じて、様々な救済の手をさしのべることにある。全部見終わってあとで、天台の教え、美術に対してより具体的なイメージを感じて欲しい。自分なりの有教の一環と捉えている」と語る。

天台の教義を柱に全体構成 自分を導く仏に出会う

今月8日から11月20日まで

京都国立博物館

天台宗開宗1200年慶讃大法要

～あなたの中の仏に会いに～

法要日程 ～平成 17 年 10 月～ 於：比叡山延暦寺根本中堂

10 月	時間	午前	午後
1	土 10:00	開闢大法要 四箇法要 百僧百味供養	～日本伝統芸能祭典～ (10月/1・2大講堂にて) 開演時間 13:00～15:00 ・延年の舞(毛越寺)・玄清琵琶(玄清法流・成就院) ・狂言「居眠り大黒」「末広狩り」「釣針」出演…人間国宝 茂山千作一門 ・「居眠り大黒」…原作：瀬戸内寂聴
2	日 10:00	薬師曼荼羅供法要 【合行曼荼羅供】 献茶の儀：いけばな小原流	～世界遺産劇場 2005～ 開演時間：いずれも 19:00～20:30 ・10/4 「比叡山に捧ぐ錦織健コンサート」出演：錦織 健 ・10/5 奉納落語「古典落語の夜」出演：春風亭小朝・林家正蔵 ・10/6 奉納狂言「狂言の夕べ」出演：野村万作・萬斎
3	月 10:00	各宗祖師報恩法要 【法華三昧】	
4	火 10:00	伝教大師報恩法要 【伝教大師御影供】 献茶の儀：表千家流	
5	水 10:00	聖徳太子報恩法要 【上古太子講式】 献茶の儀：石州流	
6	木 10:00	法華八講 天台の伝統的な論議法要	14:00 ご両親報恩法要 (版本：市販・百枝社)
7	金 11:00	南都諸大寺	
8	土 10:00	念法真教	14:00 大乘教
9	日 10:00	孝道教団	13:00 孝道教団
10	月 11:00	浄土真宗本願寺派 (西本願寺)	
11	火		14:00 高野山真言宗 (金剛峯寺)
12	水 10:00	天台宗教諭師会	13:00 曹洞宗 (永平寺・總持寺)
13	木 11:00	臨済宗黄檗宗連合各派合議所	
14	金 10:00	観山流御詠歌法要 観山講福聚教会	～奉納公演：天台声明とグレゴリオ聖歌の融和～ 開催日時：10/14 19:00～ 出演：大原魚山声明研究会、ブラハ・グレゴリオ聖歌隊
15	土 10:00	天台宗家庭婦人連合会	14:00 鞍馬弘教 (鞍馬寺)
16	日 10:00	妙智會教団	14:00 天台真盛宗 (西教寺)
17	月 10:00		15:00 天台宗社会福祉協議会
18	火 10:00	天台寺門宗 (三井寺)	13:00 融通念仏宗 (大念仏寺)
19	水 11:00	浄土宗 (知恩院)	14:00 日蓮宗 (久遠寺)
20	木 10:00	天台仏教青年連盟	14:00 天台雅楽会
21	金 10:45	霊友会	14:00 WCRP 日本委員会青年部会
22	土 10:30	妙道会教団	13:00 真生会
23	日 10:30	立正佼成会	14:00 本山修験宗 (聖護院)
24	月		
25	火 11:00	聖観音宗 (浅草寺)	14:00 新西国霊場会 献香の儀：香道御家流
26	水 10:00	天台会講経論義	14:00 天台会法華十講
27	木 10:00	天台会曼荼羅供法要	14:00 時宗 (清浄光寺)
28	金 10:30	比叡山幼稚園音楽法要	14:00 真宗大谷派 (東本願寺)
29	土 11:00	和宗 (四天王寺)	14:00 金峯山修験本宗 (金峯山寺)
30	日 10:00	松緑神道大和山	13:30 松緑神道大和山 奉納郷土芸能 【青森ねぶた】【黒石よさこい】【よさこいソーラン】
31	月		14:00 結願大法要

◎ 関連記念行事
特別展覧会 「最澄と天台の国宝」
・京都国立博物館 期間 平成 17 年 10 月 8 日 (土)～11 月 20 日 (日)
・東京国立博物館 期間 平成 18 年 3 月 28 日 (火)～5 月 7 日 (日)

久保室長の熱意もあって、従来なら出展はとて不可能と思われ各寺院のご本尊をはじめとする門外不出の宝物が展示されることも大きな話題である。

一例をあげれば、滋賀・善水寺のご本尊「薬師如来坐像」は重要文化財であると同様に秘仏であるため寺の外へ出るのは初めてである。また、比叡山延暦寺横川中堂ご本尊「聖観音立像」は、約四十年前に比叡山を下りる。京都では、京都教区(羽生田寂捨宗務所長)が主体となつて活動したこともあつて、二尊院、雙林寺、来迎院もご本尊の展示に際している。中には、最初は「応じら



重文 阿弥陀如来立像・釈迦如来立像 二尊院蔵

「訪れる人々は、きつと自分を導いてくださる仏さまにお会いできると思う。そこから、信仰心が芽生えれば」と久保室長は語っている。

今回は、京博の研究者が二カ年をかけて、京都教区の日台寺院の始りである六十カ寺以上を調査して発掘した新発見の宝物・仏具・仏像も、「京都の天台」コーナーで展示される。

そして、比叡山無動寺で、実際に護摩修法を行っている大壇も、そのまま展示される。

「門外不出の宝物も多数展示

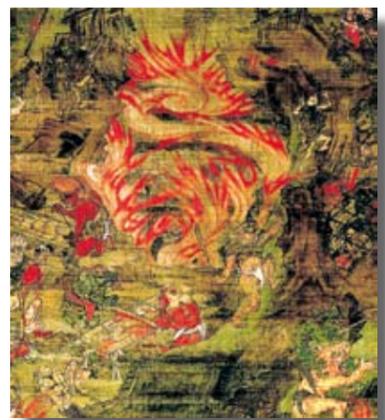
れない」としていたが、羽生田所長や、久保室長の度重なる説得に「おみくじを引いたところ『なりゆきにまかせ



重文 普賢菩薩像 安楽寿院蔵



久保智康・京都国立博物館工芸室長



国宝 六道絵図(部分) 聖衆来迎寺蔵

重文 金剛界八十一尊 曼荼羅図 根津美術館蔵



天台宗と平和の祈り集会

天台宗宗機顧問 杉谷 義純 (4)

天台宗は延暦二十五年(八〇六)年一月二十六日、朝廷より二名の年分度者(国家公認の得度僧)を許可され、公式な宗派として発足した。従って明年は天台宗開宗千二百年の記念すべき年に当たり、現在慶讃行事が進行中である。宗祖伝教大師は中国天台山から帰国した翌年の延暦二十五年一月三日、朝廷に天台宗の公認を願うため「天台宗法華年分縁起」を著し上表した。その中に有名な「一目の羅は鳥を得ること能わず。一両の宗、なんぞ普くを汲むに足らん」という言葉がある。すなわち一つの網の目で鳥を捕らえることができないように、一つの宗派だけで

はすべての人々を救うことができない。それ故奈良の六宗と共に天台宗も公認してもらいたい、というのである。この宗祖の考え方を現在に敷衍すれば、仏教だけでなくイスラム教もキリスト教も、そしてあらゆる宗教が網の目であり、どのような地域、人種、文化の人々でも、余すことなく真実に目覚めさせるために、それぞれ大切な教えである、ということになる。そして更に「十二律呂に準じて年分度者を定め・・・」とある。すなわち当時の音楽の十二の音調に合わせて、十二人の年分度者を各宗に分けて

ヨーロッパに届く比叡山サミット

とはいえ、決して他の宗派と混淆して同一化していいというのではない。高祖天台大師が口述した「摩訶止観」の中に「一目の羅は鳥を得ること能わずといえども、鳥を得るのは一目の羅」という言葉がある。一つの網の目では鳥は捕らえられないけれども、鳥を捕らえてみれば、ひっかかっているのは一つの網の目である、というのである。あくまでも最後に救われるのは、一つの宗教の導きによるというわけである。このように天台宗が宗教協力や対話を通じて社会に働きかけていく指導原理を我々は宗祖や高祖の言葉の中に求めることができる。

しかしながら世界は宗教離れが進む一方で、宗教が政治、経済、民生に色濃く反映し、原理主義的行動の擡頭が著しい地域も少なくない。このような状況を正しく把握できないのが日本のマスメディアである。戦後過去の文化の切り捨てに協力してきたマス

コミは宗教に関する報道をタブーとしてきたため、宗教の知識が蓄積されていないのである。だから宗教サミット十八周年で、イスラム代表から天台宗に中東平和の架け橋になることを期待する発言がでると、驚いたようだ。だが先頃私は、ヨーロッパで開かれた平和の祈り集会に参加したが、その際イタリアの国営テレビなどに出演する機会を得た。その中で「比叡山宗教サミットの意義は知っているが、比叡山とはどういう場所か」という質問があった。比叡山宗教サミットは国内にいると実感は薄いかもしれないが、確実にその歴史を世界的に刻みつつあることを知らされたのである。そして続けることの意義と責任をかみしめたのであった。(おわり)



比叡山宗教サミット18周年世界平和祈りの集い「平和の架け橋を求めて アジア仏教者との対話集会」終了後、記者会見で司会を務める杉谷師

又比叡山宗教サミットは、比叡山開創一千二百年の年に当たり、更に十周年は、天台大師一千四百年御遠忌に当たった。いずれも日本の宗教界の総力を結集し、日本宗教代表者会議主催のもとに開催されたが、天台宗としても記念事業としてそれぞれ万全を期することができた。そして宗教サミット二十周年は奇しくも天台宗開宗千二百年に相当す

◎天台保育大会を開催
八月二十五日・二十六日、東京・浅草寺五重塔院を会場に、第五十四回天台保育大会が開催され、保育園・幼稚園の教職員百二十九名が参加した。大会では、浅草寺塩入亮乗師による記念講演や園長会議、永年勤続者表彰が行われた。また、空席になっていた保育連盟理事長に、東京教区浄光院伊藤義延師が選任された。

◎人権擁護委研修会・総会
八月二十九日・三十日、人権擁護委員会(加藤良文会長)研修会・総会が栃木県日光市で開催された。総会に引

◎正夏期講座を開催
大正大学(東京都豊島区)は、九月一日から七日まで比叡山居士林を会場に、法儀研究夏期講座を開催した。三塔巡拝や法儀実習、声明、講話に写経と熱心に取り組んでいた。また期間中根本中堂において開宗千二百年慶讃法要も執り行った。

◎天台宗延寿会
10月14日・15日 延暦寺会館
10月24日・25日 延暦寺会館

天台トピックス

デスクから

本紙は、一日発行なので、平常だと前月の二十八日から二十九日頃印刷ですが、今回は、十月一日の開宗千二百年慶讃大法会大法要開關取材のため、お届けが遅れました。ご理解をお願いします。同時に、正月号見本もお届けします。開運招福カレンダーは、印刷に入っています。出版室は、九月が年末です。ご注文、お待ちしています。

“一隅を照らす木”を植えよう!

募集要項
総本部では、地球環境を守り、併せて檀信徒の方々に祖山である比叡山への敬愛の念を深めて頂くために、「一隅を照らす木を植えよう!」という運動を始めました。今年度は下記の通り植樹里親を募集いたします。皆様のご賛同を頂きますよう、ご案内申し上げます。

- 申込 一隅を照らす運動総本部までお申込み下さい。
- 費用 1口 1本3万5千円(含 苗木・管理経費・プレート)
- 植樹場所 比叡山ドライブウェイ・奥比叡ドライブウェイ沿線
- プレート 植樹する木には、里親様の氏名、植樹種と植樹年月日を記入したプレートを付けます。
- 植樹時期 11月下旬予定
- 募集締切 10月31日(月)

お問い合わせ：一隅を照らす運動総本部
〒520-0113 滋賀県大津市坂本 4-6-2
TEL 077-579-0022 E-mail icigu@tendai.or.jp

天台宗 栃木教区 公式ホームページ開設

このHPは、教区内寺院の情報や行事、事業等が掲載されており、HPからは延暦寺、天台宗務庁をはじめ、HPを開設している関係寺院・団体等へのリンクも可能です。教区内寺院、檀信徒の皆さまへ特色ある情報提供を積極的に行い、充実した内容で檀信徒教化の場として活用できるようにしていきます。
ホームページアドレス <http://www.tochigi-tendai.com>

最澄と天台の国宝

特徴と魅力

(6)

京都国立博物館 芸室長 久保 智康

V 天台の神と仏

今では信じられないかも知れませんが、江戸時代までは、寺と神社が同じ境内にあり、僧が神前でお経を読むことも珍しくありませんでした。もともと神と仏はひじょうに近い存在だったのです。

とくに天台宗では、開宗の当初から神を大切に祀っていました。比叡山は、最澄上人が修行に入るより前のかじ前から、地主神の大山(神)と三輪山から迎えた大己貴神

が坐す神の山でした。天台僧たちは、両神を小比叡神、大比叡神と呼び、山を守護する神という意で「日吉山王」と尊称しました。そして平安時代未だに各地の有名な神々が勧請され、山王二十一社という神々の体系ができたのです。

また「仏が人々を救うため神の姿を借りて顕われた」とする本地垂迹説の考えに沿って、大比叡神が釈迦、小比叡神が薬師といふように、二十一社に本地仏が当てられ、日吉山王権現と呼ばれま



重要文化財 日吉山王宮曼荼羅図 奈良国立博物館蔵

した。

展覧会では、比叡の神と仏の小宇宙を絵画化した日吉山王曼荼羅の名品を紹介いたします。山や木々のあいだに、人の姿をした神々と、その本来の姿とされる仏が対を描かれ、幽玄な雰囲気醸し出します。奈良国立博物館蔵の山王宮曼荼羅では、日吉大社社殿の背後に描かれた神の山(八王子山)が印象的で、森厳な描写は「山川草木国土ことごとくみな成仏す」という天

台の教えが顕われているようです。このほか日吉山王の霊験を人々に伝えるため描かれた絵巻を立てての山王霊験記も見所です。

今日も全国に日吉神社、日吉神社、山王宮などという名の社があり、町や村の鎮守として祀られています。これらは、中世に延暦寺が各地で寺領をもったり、天台宗の寺院が活動したさいに、地元の人々の暮らしを守るうと日吉山王の神を勧請してきたものです。さらに男体山や白山、伯耆大山など各地の



重要文化財 日吉山王曼荼羅図 百濟寺蔵

霊山の神々も、天台宗の寺で祀られ、本地仏が当てられて信仰を集めました。このようなところにも、天台の教えの奥深さと広がりを感じることができるのです。 ※絵画は、作品保護のため前期・後期で展示替えをしますのでご了承下さい。

会期 11月8日(土) 11月20日(日) 会場 京都国立博物館 (京都・東山七条) 企画(主催) 読売新聞大阪本社文化事業部 (06-6366-1809)

雪が溶けて 川となって

中尊寺貫首 千田 孝信

(7)

少年犯罪? 簡単なんだよな、考 えが。やってどうなるの? その場の感情はつかじやないですか。キレたからって、そこまです。

必ずどつかでつながつてるんだ!

ある高三男の肉声①

たら、取り返しがつかないじゃない。俺もキレることはよくあるけど、そこで刃物持ち出して人刺したりはできん。感情のままいつてしまうのは、ガキなんじゃないっ

それね、沖繩ってみんな近所なんだ。いい年して、大きいケンカしないし、イジメもしつこくやらない。絶対バレルんだ。直接の知り合いじゃなくても、必ずどつかでつながつてるんだ。 親も変わるんかな、高校になると。親が子離れしちゃうっていうのかな。口には出さないけど、あとは自分で何とかしなさい、みたいな。 逆にいえば、高校からは自分のペースでできる分、親に迷惑はかけられないっていう責任も出てくるんか



カット・大河内絢子「コンドル」 (アトリエ・ウーフ)

まあ、俺たちだつて普通の高校生だから、親になにか注意されたらムカつく。でも、先輩とかから「こんなのだけはやるなよ」とか言われたら、やっぱり考えるんじやないすつか。俺、そんな先輩で今があるって感じだから。

一代前の話です。 ある老女が亡くなった時、遺品の中から布で大切に包まれた小さな独楽が出てきました。 遺された者達にはどんな「いわれ」のある品かは解りませんが、少女時代からの友達だった女性には解りました。「この独楽のお陰で生きてくれたのよ」と打ち明けられたことがあったからです。 亡くなった老女は、貧しい家に生まれ、幼い頃に奉公に出ました。奉公先の商家には、同じ年頃の男の子がいました。何かと彼女を

素晴らしい言葉たち

どんな不幸な人間にも、それなりに「花の時代」といえる時期があるのではないかと私は思う。たとえその花が他人から見れば取るに足らないほどささやかな、忘れな草であろうとタンポポであろうと、花は花で変わりはない。

わたしの渡世日記 高峰秀子 文春文庫

天台宗開宗1200年記念 特別展覧会

最澄と天台の国宝 割引引換券

売札窓口はこの部分を切り抜いてご持参下さい。下記割引料金でご入場頂けます。1枚につき1名様限り。他券との併用不可。

10月8日(土)~11月20日(日)
京都国立博物館(京都市東山区)

休館 月曜日、但し祝日は開館し翌日休館
開館 9:30~18:00、金曜は~20:00 (入館は閉館30分前まで)

主催 京都国立博物館、天台宗、比叡山延暦寺、天台宗京都教区、読売新聞大阪本社 他

一般 1300円 → 1200円
高大生 900円 → 800円
小中生 400円 → 300円

事前に10枚以上ご購入の際は、さらにお得な割引価格でご提供いたします。

詳しくは:読売新聞大阪本社文化事業部 (06-6366-1809)